

2024年11月15日

椋山女学園大学

インスタレーションによる新しい視点から、森とみどりの学びに挑戦

フラリエから届けよう POG プロジェクト

～power of GREEN 緑のちから～

椋山女学園大学（愛知県名古屋市、学長：黒田由彦）生活科学部生活環境デザイン学科 村上心研究室が都心に位置する久屋大通庭園フラリエ（名古屋市中区）と株式会社日比谷花壇と連携し、自然に親しみながら緑の大切さを学べるインスタレーション（オブジェを置いて、場所や空間全体を作品として体感する）体験イベントを開催します。この取り組みは、インスタレーションの技法で森林生態系の重要性を訴え、都市に位置する久屋大通庭園フラリエにおいて、既存の緑の大切さとそこにある生態系を学べる空間を作り出すことを目的としています。今回の取り組みは以下の点から企画されました。

- 2021年度から2023年度の3年間、久屋大通庭園フラリエが継続的に活動したあい森と緑づくり事業に沿って、都心における森と緑の重要性と生態系に関する学びの場を提供しました。今年度は、自然観察会などの活動を始めており、それに加えて、広く来園者が関われるイベントとして実施期間中に開催されるものです。
- SDGsの目標12「つくる責任、つかう責任」にも合致させます。
- 参加者の吸引と場のムードの向上により、花と緑と環境の学習効果を高めます。

一般の来場者が見学するだけでなく、参加体験型のインスタレーションを行い、緑の大切さをより深く学ぶことで学習効果の向上を目指します。

【イベント名】「フラリエから届けよう POG プロジェクト～power of GREEN 緑のちから～」

【開催期間】11月23日（土）～12月1日（日）の計9日間

【開催場所】〒460-0011 愛知県名古屋市中区大須4丁目4-1 久屋大通庭園フラリエ ガーデンコート大芝生

【日ごとのイベント内容】

●11月23日（土）

インスタレーションの基礎となる、フラードームの組み立てを参加者と共に実施

●11月24日（日）

参加型インスタレーション体験イベントを開催し、来場者が、フラワードームに緑のポット鉢の飾り付けを体験します。メッセージや想いが書かれたポット鉢を飾ることで、見た目以上に意味のあるオブジェとなります。

●11月25日（月）～12月1日（日）

インスタレーション展示期間とし、最終日12月1日（日）には飾り付けした緑のポット鉢を来園者が持ち帰り、自宅で育てていただきます。単に緑を装飾するだけでなく、メッセージを載せた「GREEN」を人から人へと届けることができるイベントとなっています。

<<特別講演会>>

イベント開催中、11月30日（土）15:00より、椋山女学園大学村上心教授と、健康と環境とDNAの専門家であり愛知県内のスポーツクラブやスタジオにてピラティス教室を主催する三井貴代氏による講演会を開催。緑の大切さを学ぶインスタレーション体験と絡めて「緑と健康とDNA」と「SDGs」をテーマに講演を行います。

【開催者】

久屋大通庭園フリエ
椋山女学園大学 村上心研究室
株式会社空蒼知 31

【協力】

株式会社日比谷花壇

【お問い合わせ先】

椋山女学園大学 生活科学部生活環境デザイン学科 村上研究室
〒454-8662
愛知県名古屋市千種区星が丘元町 17 番 3 号
メールアドレス shin@sugiyama-u.ac.jp

株式会社空蒼知 31

URL <https://kusochi31.com/zukan/>